様式１

令和８年〇〇月〇〇日

三田市長　田 村　克 也　あて

住　所
会社名
代表者名　　㊞

参　加　表　明　書

令和８年 11 月４日付けで公告のあった「道路・公園・環境パトロール等業務委託(西地区)」について、プロポーザルに参加することを表明します。
なお、参加表明書の内容については、事実と相違ないことを誓約します。

様式１の２

令和８年〇〇月〇〇日

三田市長　田 村　克 也　あて

共同企業体代表者
所在地
商号又は名称
代表者氏名　　㊞

参　加　表　明　書

令和８年 11 月４日付けで公告のあった「道路・公園・環境パトロール等業務委託（西地区）」について、プロポーザルに参加することを表明します。

なお、この書類及び添付書類の記載事項は、すべて事実と相違ないことを誓約します。

記

１　共同企業体の名称

２　構　成　員

(1) 商号又は名称
（上記共同企業体代表者のとおり）

(2) 商号又は名称
㊞

(3) 商号又は名称
㊞

３　添付書類　(1)共同企業体協定書　(2)委任状　(3)使用印鑑届

※入札等参加資格者名簿に登録のない者は、①代表者証明②納税証明書③財務諸表④印鑑登録証明書も添付すること（実施要領　５「参加資格」参照）

○○共同企業体協定書

（目的）

第１条　当共同企業体は、次の事業を共同連帯して営むことを目的とする。

(1)　三田市発注に係る　　業務（当該業務内容の変更に伴うものを含む。以下「業務」という。）

(2)　前号に附帯する事業

（名称）

第２条　当共同企業体は、○○共同企業体（以下「企業体」という。）と称する。

（事務所の所在地）

第３条　当企業体は、事務所を○○市○○町○○番地に置く。

（成立の時期及び解散の時期）

第４条　当企業体は、●●　　年　　月　　日に成立し、業務契約の履行後３箇月以内を経過するまでの間は解散することができない。

２　業務を請け負うことができなかったときは、当企業体は、前項の規定にかかわらず、当該業務に係る契約が締結された日に解散するものとする。

（構成員の住所及び名称）

第５条　当企業体の構成員は、次のとおりとする。

○○県○○市○○町○○番地
（商号）○○
○○県○○市○○町○○番地
（商号）○○
○○県○○市○○町○○番地
（商号）○○

（代表者の名称）

第６条　当企業体は、（商号）○○を代表とする。

（代表者の権限）

第７条　当企業体の代表は、業務の履行に関し、当企業体を代表してその権限を行うことを名義上明らかにした上で、発注者及び監督官庁等と折衝する権限並びに請負代金（前払金及び部分払金を含む。）の請求、受領及び当企業体に属する財産を監理する権限を有するものとする。

（構成員の出資の割合等）

第８条　各構成員の出資の割合は、次のとおりとする。ただし、当該業務について発注者と契約内容の変更増減があっても、構成員の出資の割合は変わらないものとする。

（商号）○○　　％
（商号）○○　　％
（商号）○○　　％

２　金銭以外のものによる出資については、時価を参しゃくのうえ構成員が協議して評価するものとする。

（運営委員会）

第９条　当企業体は、構成員全員をもって運営委員会を設け、組織及び編成並びに業務の履行の基本に関する事項、資金管理方法その他の当企業体の運営に関する基本的かつ重要な事項について協議の上決定し、業務に当るものとする。

（構成員の責任）

第１０条　各構成員は、業務契約の履行に関し、連帯して責任を負うものとする。

（取引金融機関）

第１１条　当企業体の取引金融機関は、○○○○とし、共同企業体の名称を冠した代表者名義の別口預金口座によって取引するものとする。

（決算）

第１２条　当企業体は、業務完了時に決算するものとする。

（利益金の配当の割合）

第１３条　決算の結果、利益が生じた場合には第８条に規定する割合により構成員に利益金を配当するものとする。

（欠損金の負担の割合）

第１４条　決算の結果、欠損金が生じた場合には第８条に規定する割合により構成員に欠損金を負担するものとする。

（権利義務の譲渡の制限）

第１５条　本協定書に基づく権利義務は他人に譲渡することはできない。

（業務途中における構成員の脱退に対する措置）

第１６条　構成員は、発注者及び構成員全員の承諾がなければ、当企業体が業務を完成する日まで脱退することはできない。

２　構成員のうち、業務途中において前項の規定により脱退した者がある場合においては残存構成員が共同連帯して業務を完成する。

３　第１項の規定による構成員のうち脱退した者があるとき、残存構成員の出資割合は脱退構成員が脱退前に有していたところの出資割合を残存構成員が有している出資の割合により分割し、これを第８条に規定する割合に加えた割合とする。

４　脱退した構成員の出資金の返還は、決算の際行うものとする。ただし、決算の結果、欠損金を生じた場合には脱退した構成員の出資金から構成員が脱退しなかった場合に負担すべき金額を控除した金額を返還するものとする。

５　決算の結果、利益を生じた場合において、脱退構成員には利益の配当は行わない。

（構成員の除名）

第１６条の２　当企業体は、構成員のうちいずれかが業務途中において重要な義務の不履行その他除名し得る正当な事由が生じた場合においては、他の構成員全員及び発注者の承認により当該構成員を除名することができるものとする。

２　前項の場合において、除名した構成員に対してその旨を通知しなければならない。

３　第１項の規定により構成員が除名された場合においては、前条第２項から第５項までを準用するものとする。

（業務途中における構成員の破産または解散に対する処置）

第１７条　構成員のうちいずれかが業務途中において破産または解散した場合においては、前条第２項から第５項までを準用するものとする。

（代表者の変更）

第１７条の２　代表者が脱退し若しくは除名された場合又は代表者としての責務を果せなくなった場合においては、従前の代表者に代えて他の構成員全員及び発注者の承認により残存構成員のうちいずれかを代表者とすることができるものとする。

（解散後の契約不適合責任）

第１８条　当企業体が解散した後においても当該業務に適合しないものがあったときは、各構成員は共同連帯してその責任に任ずるものとする。

（協定書に定めのない事項）

第１９条　この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

（商号）〇〇他〇者は、上記のとおり〇〇〇〇共同企業体協定を締結したので、その証拠としてこの協定書〇通を作成し、各通に構成員が記名捺印し１通は三田市に提出し、他は各自所持するものとする。

●●　　年　　月　　日

代表者　　所在地
商号または名称
代表者氏名　　㊞

構成員　　所在地
商号または名称
代表者氏名　　㊞

構成員　　所在地
商号または名称
代表者氏名　　㊞

委　任　状

令和　　年　　月　　日

三　田　市　長　　あて

共同企業体の名称 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿共同企業体

共同企業体構成員
住　　所
商号又は名称
代表者職氏名　　（印）

共同企業体構成員
住　　所
商号又は名称
代表者職氏名　　（印）

下記の者を代理人と定め、次にあげる行為一切の権限を委任する。

受　任　者
共同企業体代表者
住　　所
商号又は名称
代表者職氏名　　（印）

委任事項

1　見積及び入札に関すること
2　契約締結に関すること
3　保証金及び前払金の請求、受領に関すること
4　代金請求及び受領に関すること
5　代理人の選定に関すること
6　その他契約の履行に関すること

使　用　印　鑑　届

令和　　年　　月　　日

三　田　市　長　　あて

次の印鑑を使用します。また、共同企業体代表者の印鑑は、入札見積に参加し、契約の締結並びに代金の請求受領のため、使用したいのでお届けします。

共同企業体の名称　　○○共同企業体

共同企業体代表者
住　　所
商号又は名称
代表者職氏名

実印　　使用印

共同企業体構成員
住　　所
商号又は名称
代表者職氏名

実印　　使用印

共同企業体構成員
住　　所
商号又は名称
代表者職氏名

実印　　使用印

様式２（※共同事業体の場合、構成員ごとに作成）

・会社概要

会社名		
所在地		
代表者職氏名		
設立年月日		
資本金		
従業員数		
連絡先	担当者	所属・職氏名 ＴＥＬ　　ＦＡＸ E-mail
業務登録及び 資格取得等		
主要業務		
ホームページ URL	※会社のパンフレットがある場合は添付してください	
入札参加資格	三田市における入札等参加資格者名簿に登録 あり（登録番号：　　）・　なし	

注１：入札等参加資格者名簿に登録のない者は、①代表者証明②納税証明書③財務諸表④印鑑登録証明書及び使用印鑑届を添付すること（詳細は実施要領の５「参加資格」参照のこと）。

・業務実績（参加資格要件確認用）

（土木一式工事・舗装・植栽）業務

1	業　務　名	
	発 注 機 関	
	契 約 金 額	
	履 行 期 間	
	業 務 概 要	

注１：業務実績は、過去 10 年間（平成 28 年度以降）に国または地方公共団体が発注した請負金額が２，０００万円以上（税込）の以下に示すいずれかとし、元請として完了した業務とする。
・土木一式工事（道路工事に係るもの）
・舗装工事
・植栽管理業務委託

注２：記載した業務実績について、契約書の写等を添付すること。

注３：様式の項目を満たしていれば別様式でも可とする。

様式２の１

業務実績（１次審査用）

	分　類	業務名	発注機関	契約金額 （千円）	履行期間	事業の概要
1	パトロール 清掃 修繕					
2	パトロール 清掃 修繕					
3	パトロール 清掃 修繕					
4	パトロール 清掃 修繕					
5	パトロール 清掃 修繕					

※　記入できる実績は、下記の①②③のいずれかに該当するものに限り最大５件を記載すること。

①道路（または公園）パトロール業務委託

②清掃業務委託（側溝清掃・除草、路面清掃、水路清掃）

③道路修繕工事（橋梁修繕は除く）

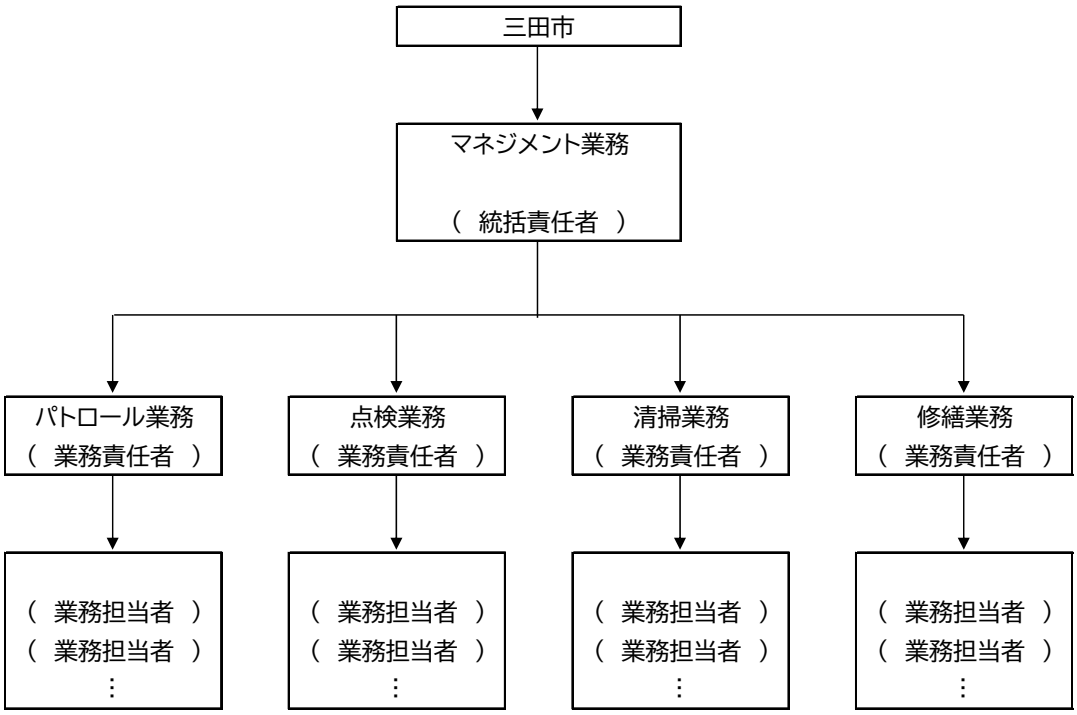
※　実績は、過去 10 年間（平成 28 年度以降）に国または地方公共団体が発注した業務で、元請としての履行実績を有しているものを指す。（履行中も可）

※　記載した業務実績について、契約を証明できる書類を添付すること。

様式３

・業務実施体制

【記載例】



注１：業務予定者（統括責任者、業務責任者、業務担当者）について、氏名・所属・役職がわかるように記載すること。

注２：所属・役職については、参加表明書の提出者以外の企業等に所属する場合は、企業名等も記載すること。ただし、統括責任者は、参加表明書の提出者以外から選任できない。

注３：業務実施体制における兼務については、以下のとおりとする。

ア 統括責任者は、業務責任者を兼務することができる。

イ 統括責任者は、業務担当者を兼務することはできない。

ウ 業務責任者は、業務担当者を兼務することはできない。

エ 業務責任者は、複数の業務における業務責任者を兼務することができる。

オ 業務担当者は、複数の業務における業務担当者を兼務することができる。

注４：業務の一部を協力業者に再委託する場合は、業務実施体制（様式３）に記載するとともに、契約締結時に承諾手続きを経ること。ただし、次に掲げる業務については、第三者に委託することはできない。

ア 統括責任者に係る業務

イ パトロール業務

様式４

・業務予定者（統括責任者・業務責任者・業務担当者）の経歴等

①氏名（ふりがな）	②生年月日
③所属・役職	
④保有資格（注 5）	
⑤業務実績	

分 類	業務名・職務上の立場	発注機関	履行期間
パトロール 清掃 修繕	・・・業務 職務上の立場：		
パトロール 清掃 修繕	・・・業務 職務上の立場：		
パトロール 清掃 修繕	・・・業務 職務上の立場：		
パトロール 清掃 修繕	・・・業務 職務上の立場：		
パトロール 清掃 修繕	・・・業務 職務上の立場：		

⑥経歴等

注１：技術者ごとに記入すること。
注２：技術者の資格証の写し及び雇用関係を確認できるものを添付すること。
注３：記入できる業務実績は下記の①②③のいずれかに該当するものに限り最大５件とし、過去 10 年間（平成 28 年度以降）に完了または履行中の業務とする。
　①道路（または公園）パトロール業務委託
　②清掃業務委託（側溝清掃・除草、路面清掃、水路清掃）
　③道路修繕工事（橋梁修繕は除く）
注４：記載した業務実績については、実績が確認できる資料(契約の相手方へ業務責任者の通知を行っていればその写し等)を併せて添付すること。
注５：保有資格に記載できる資格は、１級土木施工管理技士または２級土木施工管理技士とする。

様式５

令和８年〇〇月〇〇日

三田市長　田 村　克 也　あて

住　所
電話番号
ＦＡＸ
会社名
代表者名　　㊞

技　術　提　案　書

「道路・公園・環境パトロール等業務委託（西地区）」について、技術提案書を提出します。

様式６

質　問　書

【提出者】住　　所
会社名
担当者名
電話番号
ＦＡＸ番号
Ｅ－ｍａｉｌ

質問項目	質問内容

参考様式１　※別紙として差し支えありません

１　実施方針

（業務全般に係る実施方針を記入してください）

以下の項目について記載すること。

・三田市の現状分析と認識(または推測する)課題を示すこと。

・(上記課題を踏まえ）業務全般に関する大きな方針を示すこと。

・安全管理体制などの考え方について記載すること。

・各業務における業務履行の質の均一化に向けた取組（業務間の連携）に係る考え方について記載すること。

※文章を補完するためのイラスト、イメージ図、写真等を使用することも可。

２　工程計画

（現段階で想定している年間工程案を記入してください）

実現可能な工程について記載すること。

（別紙も可。その場合は、枠に「別紙参照」と記入すること）

３　特定テーマ①（緊急時の体制確保について）

（本業務において、本市では、災害発生時など緊急時において、１時間以内に対応可能な体制が構成されることを望んでいます。緊急時の具体的な体制について記入してください）

以下の項目について記載すること。

・市内在住または近隣（〇〇から何ｋｍ以内）在住の従業員数
・資材置き場の位置、在庫状況
・重機の保有数
・欠員発生時や繁忙期等のバックアップ体制
・緊急時における報告・連絡経路
・その他（独自の工夫等について自由に記載してください）

※文章を補完するためのイラスト、イメージ図、写真等を使用することも可。

４　特定テーマ②（経験やノウハウの還元について）

（本市では、将来にわたり安全・安心なインフラ施設の利用を可能にする「予防保全型管理」を目指しています。過去の業務経験等を踏まえ、地域住民の理解・協力を得るため工夫、市や市内企業等との連携手法等について記入してください）

【参考：作成のポイント】

・類似業務（パトロール、清掃、修繕）の具体的な実施実績と、その中で得た具体的なノウハウ・教訓（失敗から学んだことも有効）をもとに記載すること。
（下記は例であり、自由に記載してください）

（住民への理解）
例）業務開始前の区長説明
例）回覧板の工夫
例）作業実施時の周知方法

（市や市内業者との連携）
例）日常的な情報共有の仕組み
例）異常発見時の効率的な報告フロー
例）技術・ノウハウの伝達・人材育成の仕組み